

CORPORATE OVERVIEW



株式会社カルテモ 会社概要

May/2026

2003年創業

翻訳を中心とした言語サービス（翻訳、通訳など）を提供

設立

2003年1月

代表の内藤が脱サラ後
個人起業した独立型の
翻訳・通訳会社

スタッフ

30名

社員・役員20名
専属契約翻訳者10名
登録翻訳者：800名以上
EJ 700名、JE 800名、その他 20名

売上

3億4000万円

2025年実績
50%up ※ 2020年比較
翻訳業界では中堅入口

ロケーション

東京都茅場町

東京メトロ
東西線、日比谷線
茅場町駅より徒歩2分

小規模企業が多い翻訳業界としては、中堅規模の翻訳会社

Culture & Emotion

世の中に文化と感動を提供する

Quality Policy

品質ポリシー

お客様の 求める品質

品質ポリシーとし、俗人的評価否定し翻訳品質の論理的定義を導入。品質には、品質において数値化の可否は議論になるところです。カルテモは、数値化できない要素を論理的に解明することにも挑戦してきました。

Action Guidelines

行動指針

「Challenge」 「Change」 「Create」

Cで始まる3つの言葉は行動指針。機械翻訳/AI翻訳、少量短納期、ネイティブによる英訳フロー、通訳定価制など、戦後スキームからの脱却にも挑戦。

Communication

コミュニケーション

「顧客満足120%」 「Yes, Butマインド」 「ベンダー満足」

この言葉に象徴されるように、お客様の要望を最優先に、翻訳者、通訳者、編集者などの満足感も意識した提案を心掛けます。

保守的な会社の多い業界のなかでは先進的企業



2003 -
創業期

大手外資系コンピュータメーカーの英文和訳のレビュー業務を請け負う。
翻訳品質の数値評価により、品質基準の基本的な概念ができる。



2006 -
翻訳品質定義

翻訳品質の論理的定義の初期バージョンが完成。
機械翻訳+ポストエディット業務（MTPE）への積極的な取り組み。



2010 -
ローカリゼーション

外資系IT企業、MLVからのローカリゼーション案件（PE含む）の増加。
各種CATツールなどローカリゼーションエンジニアリングの強化。



2016 -
AI翻訳+
ポストエディット

ニューラル、AI翻訳の普及によるポストエディット案件の急増。
登録翻訳者の品質評価、若手翻訳者育成の体制構築。



2023 -
和文英訳、多言語

IR/ビジネス系翻訳などで和文英訳、多言語翻訳、ポストエディットの増加。
通訳、教育、コンサルティングサービスの開始。

翻訳

ローカリゼーション
(英文和訳)

IT・情報系企業向けの英文和訳が中心。TradosやPhraseなどの20種類以上のCATツールに対応。AI翻訳+ポストエディットは、日本でも数少ないナレッジ企業として効率的に対応します。

IR/ビジネス翻訳
(和文英訳/英文和訳/多言語)

IRやビジネス系の英訳、多言語展開。ネイティブの翻訳リソースによる高品質な翻訳。海外展開や情報発信を強力にサポート。大量のポストエディット（FPE/LPE）にも完全対応します。

データ評価/アノテーション
(AI/LLM出力評価)

言語品質への論理的な取り組みは、AI、LLM時代に完全マッチします。「AI出力アノテーション」や「LLM Dataアノテーション」には多言語にわたり作業リソースを確保します。自然言語処理のノウハウで対応します。

通訳/人材派遣

通訳
(逐次通訳/同時通訳)

「あたらしい通訳のカタチ」通訳を依頼するときの「めんどろ」 「手間」 「不可解」を解消し、お客様目線の通訳サービス（オンライン/オンサイト）をご提供します。

英語人材派遣

即戦力の英語スキルを持つスタッフ（翻訳・通訳・事務・秘書・営業・受付など）を企業、団体に派遣します。
また編集、コミュニケーション能力も持つ人材も派遣します。

ナレッジ コンサルティング

教育/セミナー

2023年より、フェローアカデミーとの提携し、「ポストエディット講座」を皮切りに、様々な翻訳講座を開講しています。ナレッジとインストラクション能力を発揮しております。

コンサルティング

企業向けAI翻訳活用コンサルティングやコンテンツの品質管理など、長年カルテモが培ってきたナレッジを提供します。
一般企業はもちろん同業者にも関心いただいております。

品質という哲学

カルテモは、「翻訳品質の論理的評価」をもとに「AI翻訳+ポストエディット」「AsTrans（少量、短納）」「翻訳者評価システム」など、業界で先進的な取り組みを行っております。また、「若手/未経験翻訳者の積極登用」「コーディネータから翻訳者へのキャリアデザイン」「通訳の定価制導入」なども翻訳・通訳業界において、革新的な取り組みとされています。

論理的翻訳品質定義

翻訳品質の数値化から始まった翻訳品質定義。古くからの俗人評価から脱却を実現。

AI翻訳+ポストエディット

20年近い実績。真剣に取り組んだ会社にはわからないノウハウとナレッジを持つ

翻訳エンジニアリング

Trados、phraseなど20種類を超えるCATツールに対応。XML、CMSなどクライアントのデータ要求にも対応。

英語ネイティブの和文英訳

ターゲット言語のネイティブが翻訳を行うのがグローバルスタンダード。独自プロセスで品質保証。

多言語ベンダーの評価能力

品質、技術、コミュニケーションなど厳格な評価をクリアした地域ベンダーとの協業を進めています。

若手人材の積極採用

翻訳者はもちろんコーディネータも若手、未経験者を積極採用し、新しい感性を仕事に取り入れます。

これからも「業界常識への挑戦！」を続けてまいります。

創業以来20余年、IT、情報、機械を中心にマーケティング系、技術系など、多くの翻訳案件に取り組んでまいりました。
AI時代に合わせたリスクマネジメントと正しい言語ナレッジをご提供します。

翻訳品質の論理的定義

翻訳品質要素を16分類に分け、それぞれを論理的に定義しました。品質定義をもとに「お客様のご要望に合わせた品質」を実現。さらには、ポストエディット、翻訳者の品質評価への基準としております。

アノテーション・データ評価 (AI・LMM)

機械翻訳に真剣に取り組んだ実績からアノテーションサービスが急増しています。階層的に分類されたリングスト（言語専門家）によりAIや機械学習のモデルが学習できる「教師データ」を作成します。

IR翻訳・ビジネス翻訳

ネイティブ翻訳の標準化により、グローバルに通用するリーダビリティの実現。長年の品質管理体制によるアサインの最適化。CATツール（翻訳DB）やCMSの活用による納期短縮とコスト削減を実現。

ポストエディット (AI翻訳・機械翻訳)

月間1,000万ワード超の分量に対応。（業界屈指）
「ポストエディットはリスクマネジメント」という考え方のもと、お客様の希望する品質イメージを提案し、多くの実績とナレッジを持つ。

数々の翻訳業界の常識に挑戦してきたカルテモが「新しい通訳のカタチ」をご提案します。急なご依頼、事前準備が困難な案件も柔軟に対応します。
また、多くの英語人材を階層的に分類してご要望人材の最適化を実現します。

「通訳依頼は面倒」からの脱却

日時の確定、資料の提供、事前ミーティングの実施など、通訳の依頼はかなり面倒というのが一般的です。
お客様のこんな面倒はカルテモが対応します。
「通訳の新しいカタチ」を実感ください。

定価制の導入

通訳業界では慣例的に業務に対しての支払いよりも通訳者に対しての支払いで価格が決定します。
カルテモでは、同じ作業をする場合は同じ費用を原則
歳、通訳者によって金額を変えることはありません。

言語人材に特化した人材派遣

英語人材、多言語人材などを中心にした派遣サービス。
語学力だけでなく業務理解・適性を踏まえたアサインで
即戦力化。スポット対応から長期案件まで末永くお付き
合いさせていただくのがカルテモのスタイルです。

階層的人材プールでアサインを最適化

20年を超える翻訳業務実績から豊富な人材が登録しています。カルテモでは、この豊富な人材を階層的に管理しており、ご要望に応じた人材をご提案します。
また複数業務の場合も適切なご提案が可能です。

高品質には理由がある

カルテモは、創業以来「品質はお客様が決める」「高品質と言わない翻訳会社」などと言ってまいりました。これは、翻訳業界が品質というものに対して、いまだに属人的な評価に依存していることに対する挑戦でもありました。近年カルテモは、「品質のいい翻訳会社」と、言われることがおおくなりました。「翻訳品質の論理的評価」を追求し、言語化に成功した品質管理チームをはじめとするすべてのスタッフの努力の成果と考えます。

● 「お客様の求める品質」という品質ポリシー

古く保守的な翻訳業界では、その会社の品質は特定の翻訳者に依存する傾向にあります。カルテモでは、「翻訳品質にはバリエーションがある」とし、お客様が求める翻訳品質の分析、実現に尽力してきました。

● 論理的翻訳品質定義による翻訳品質の定量評価という発想

驚くべきことに、長いこと、翻訳品質に関する明確な定義はなされておりました。カルテモでは、翻訳品質を論理的にとらえ、明確な品質基準として作り上げすべての翻訳業務の根幹として活用しています。

● 翻訳品質評価システムの導入

多くの翻訳会社では、登録時のトライアルは実施しても、通常業務での評価はなされておられません。カルテモでは、通常時での翻訳者に対する品質分析による、翻訳者アサインの最適化に実現しました。

● 品質管理チームという社内ナレッジバンクの存在

カルテモには、社員役員5名のリングスト（上級翻訳者）が在籍しております。彼らは翻訳、レビュー業務以外に、プロジェクトの品質管理や翻訳者の品質向上、管理を主業務としています。

株式会社カルテモ (Cultemo Corporation)

「Culture (文化)」と「Emotion (感動)」という
ふたつの言葉を組み合わせた造語。
「私たちの仕事は文化をつくること。そしてその活動を通し、
心震わせるような感動を提供したい。」という思いを込め命名。



代表取締役 内藤 邦雄

大学卒業後、老舗翻訳会社にて10年間勤務。
営業をはじめ大型案件でのプロジェクトマネージャや
コンテンツ企画部門のマネージャを歴任。

代表/役員	代表取締役	内藤 邦雄
	取締役	堤 啓輔（財務担当）
	取締役	荒木 慎太郎（翻訳品質管理責任者）
従業員	30名（社員/役員：20名、専属契約翻訳者：10名） ※ 2026年4月1日現在	
登録翻訳者	約600名	
資本金	2,000万円	
売上	約3億2,000万円（2024年度実績：12月決算）	

金融機関	千葉銀行 新八千代支店、朝日信用金庫 東葛西支店
加盟団体	東京商工会議所、江戸川南法人会、一般社団法人日本翻訳連盟、 一般社団法人アジア太平洋機械翻訳協会
事業所	〒103-0025 東京都中央区日本橋茅場町1-7-5 日経茅場町第二別館 3階 Tel. 03-5675-0160
関連会社	株式会社 CuBE Japan（100%子会社、コンサルティング事業）
免許/認可	ISO/IEC 27001 (ISMS) ※ 2024年5月認証取得 / ISO 17100 ※ 2024年7月認証取得 労働者派遣事業許可番号 派13-317919

Conclusion Thank おわりに

ご清聴ありがとうございます。
カルテモはこれからもお客様に
成果物以上の何かをご提供できるよう
努力してまいります。

最近の社内外での活動

- ISO27001/17100の取得
- 人材派遣免許の取得
- 「カルテモ」名称の商標登録
- AI翻訳関連の学習講座の開講（フェローアカデミー）
- 翻訳品質分類と翻訳メソッドの構築
- 若手翻訳者育成プラン（カルテモインストラクション）



2023年3月4日
創業20周年イベント



2025年6月4日
カルテモ新事務所